



北陸地方整備局
飯豊山系砂防事務所

同時発表記者クラブ
・新潟県政記者クラブ
・新潟県政記者クラブ

記者発表資料	
発表日	令和5年9月11日
取扱	本資料配布をもって解禁

敬和学園大学の学生が 日本砂防の原点である立山砂防を見学します。

敬和学園大学（新潟県新発田市）は、今年度より飯豊山系砂防事務所と連携し、砂防事業サポーターとして地域防災の担い手活動を実施しています。今回、明治時代より富山県や国により砂防事業が続けられ、日本砂防の原点である立山カルデラの見学とあわせ、立山砂防事務所（富山県立山町）の砂防事業サポーターである『立山砂防女性サロンの会』との意見交換を行います。

先輩サポーターである『立山砂防女性サロンの会』から砂防事業サポーターに必要な心構えや心得をご教示いただくことで、今後の地域防災活動に資する知見を養ってもらえればと考えています。

- 1 日時：令和5年9月14日（木）～15日（金）
- 2 行程：別紙1のとおり
- 3 対象：敬和学園大学学生 17名

14日のみ（意見交換会）取材可能です。15日（現場見学）については、見学中の写真を提供することが可能です。取材をご希望の方は、13日（水）午前を目途に、飯豊山系砂防事務所下記担当までご連絡をお願いします。

○当日の取材に関する問い合わせ先

国土交通省 北陸地方整備局 飯豊山系砂防事務所

副所長（技術） 越野 正史

調査課長 梅田 ハルミ

電話：0238-62-2566（代表）

○大学への取材に関する問い合わせ先

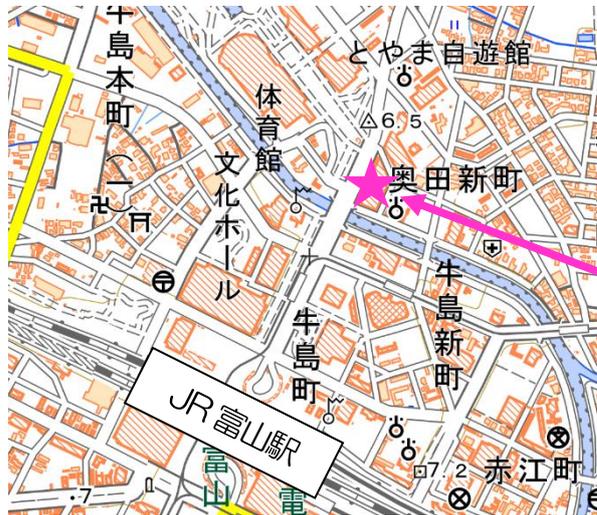
敬和学園大学

堀野 亘求

電話：0254-26-3636

<別紙1>

- 立山砂防事務所の砂防事業サポーターとの意見交換
9月14日(木) 17:00~
ボルファート富山 3階 「ダイヤモンド」
富山県富山市奥田新町8-1 TEL 076-431-1113



ボルファート富山

- 砂防現場見学
9月15日(金) 9:00~16:30
立山砂防事務所管内(立山カルデラ内)を見学予定

トロッコ(立山砂防工事専用軌道)



※参考 敬和学園大学との連携、立山砂防女性サロンの会

○飯豊山系砂防事務所と敬和学園大学との連携

敬和学園大学の学生が主導し、飯豊山系砂防事務所と連携し「地域の砂防事業サポーターの育成」、「サポーター活動による地域住民の防災意識向上」の2点に取り組んでいます。今年度から砂防事業サポーターとしての活動を開始し、7月には第1弾として飯豊山系砂防事務所の職員が学生に砂防や防災に関する基礎知識を出前講座等で解説しました。

今後は、砂防事業サポーターとして得た知識を活用し、地域住民と防災に関する意見交換を行うことで地域全体の防災意識向上を図ります。



出前講座(R5.7)



現場見学(R4.11)

○立山砂防事務所の砂防事業サポーターについて

『立山砂防女性サロンの会』は、土砂災害の恐ろしさや砂防事業の必要性を女性の立場から子や孫、そして地域の方々に伝えていくことを目的として平成13年に設立された立山砂防事業の女性サポーターの会です。

設立以降、20年以上にわたり、毎年、砂防に関する講演会や勉強会を開催したり、国内だけでなく国外（海外）においても現地視察会や見学会を実施したりするなど、砂防に関する様々な情報を積極的に収集・発信し、土砂災害防止の啓発・普及に大きく貢献されています。

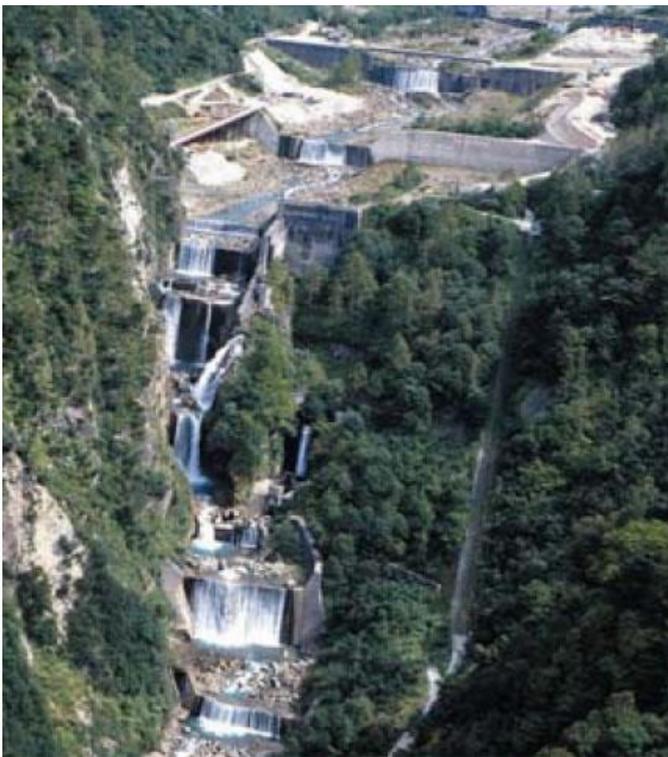


砂防講演会(R5.7)



長野県視察(R5.8)

※参考



白岩砂防堰堤(重要文化財)



立山砂防工事専用軌道(トロッコ)

出典：立山砂防事務所ホームページ
(<https://www.hrr.mlit.go.jp/tateyama>)